

令和 6 年 8 月 7 日
都市整備部地下鉄 8 号線事業推進課

地下鉄 8 号線延伸の進捗状況について

1 地下鉄 8 号線延伸の現況

地下鉄 8 号線の延伸（豊洲～住吉間）については、令和 4 年 3 月に鉄道事業許可がなされ、令和 6 年 6 月には都市計画決定された。

また、同月、事業主体である東京メトロが、（仮称）枝川駅、（仮称）千石駅の 2 駅を対象に出入口用地の公募を実施するなど、本路線の整備に向けた取り組みが進められている。

2 地下鉄 8 号線延伸の機運醸成に向けた取り組み

区では、本路線の整備及び沿線のまちづくりについて、より一層の機運醸成を図るための取り組みを進めている。

（1）地下鉄運転シミュレーター

東西線南砂町駅～西葛西駅間の模擬運転体験が可能な地下鉄運転シミュレーターを、令和 5 年 5 月から区役所、続いて同年 9 月からこどもプラザに設置していたが、本年 7 月からは豊洲シビックセンターに移設しており（令和 6 年 1 2 月頃まで設置予定）、パネル展示も行い機運醸成を図っている。

（2）江東区民まつり中央まつり

例年 P R ブースを出店しており、今年度（令和 6 年 1 0 月 1 9 日及び 1 0 月 2 0 日開催）については、東京メトロの協力も得て実施する予定である。

（3）パネル展

整備計画概要や沿線のまちづくりなどに関するパネル展示を、令和 6 年 1 月～1 2 月に、区内 4 会場（区役所・豊洲シビックセンター・枝川区民館・小松橋出張所）で実施する予定である。

3 地下鉄 8 号線延伸に伴う区施設への影響

工事中の使用が困難となる区立豊洲小学校の校庭（一部区立豊洲幼稚園の園庭含む）の代替地について、東京メトロや東京都と協議し、令和 6 年 7 月に、都営住宅用地（3,941 m²）を豊洲小学校の仮校庭として活用できるよう、東京メトロへ使用許可される方針となった。

詳細については、東京メトロと協議を進めていく。



【位置図】